



水道事業会計の決算報告

平成 22 年度水道事業会計の決算を報告します。水道事業会計は、水道料金収入や水をきれいにする作業等の通常の経費の収支を表す「収益的収支」と、施設の建設や改良等の投資にかかる収支を表す「資本的収支」で成り立っています。

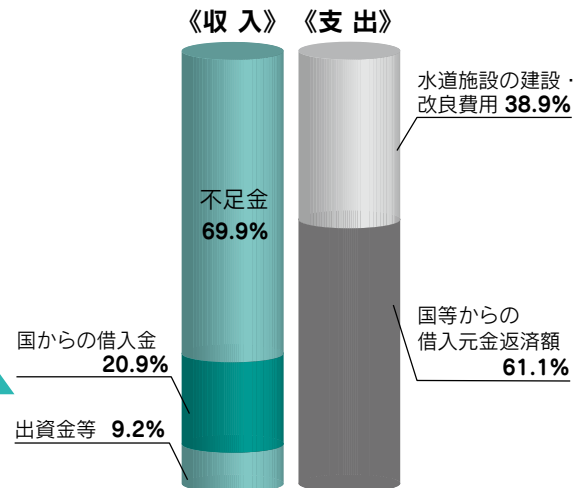
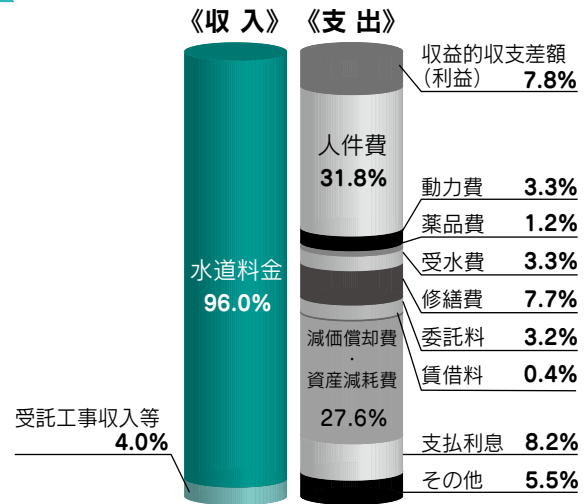
☎ 水道局総務課 (☎ 83-4111)

水道事業会計の収益的収支

	区分	決算額
収入	水道料金	13 億 8,693 万円
	受託工事収入等	5,787 万円
	合計	14 億 4,480 万円

	区分	決算額	
支出	人件費(職員給料・退職金など)	4 億 5,880 万円	
	動力費(ポンプの電気代など)	4,757 万円	
	薬品費(消毒用塩素など)	1,660 万円	
	受水費(県からの原水の購入費)	4,829 万円	
	修繕費(設備の修繕)	1 億 1,184 万円	
	委託料(機器の点検など)	4,618 万円	
	賃借料(機器のリース代など)	607 万円	
	減価償却費・資産減耗費	3 億 9,924 万円	
	支払利息	1 億 1,916 万円	
	その他	7,901 万円	
		費用合計	13 億 3,276 万円
		収益的収支差額(利益)	1 億 1,204 万円
		合計	14 億 4,480 万円

※「収益的収支差額(利益)」については、翌年度以降の建設工事財源等に充てられます。



水道事業会計の資本的収支

	区分	決算額
収入	国等からの借入金	1 億 3,180 万円
	一般会計からの出資金等	5,771 万円
	収入合計	1 億 8,951 万円
	不足金	4 億 3,931 万円
	合計	6 億 2,882 万円

※「不足金」については、現金を伴わない支出(減価償却費等)や当年度以前の利益等を充てています。

	区分	決算額
支出	水道施設の建設・改良費用	2 億 4,463 万円
	国等からの借入金元金返済額	3 億 8,419 万円
	合計	6 億 2,882 万円

1万円の使い道

平成 22 年度の支出を 1 万円とした場合、その 1 万円は以下のように使われました。

- 人件費…2,339 円
- 動力費…242 円
- 薬品費…85 円
- 受水費…246 円
- 修繕費…570 円
- 委託料…235 円
- 減価償却費・資産減耗費…2,035 円
- 企業債利息…607 円
- 建設改良費…1,248 円
- 企業債償還金…1,959 円
- その他…434 円

